

## 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく取組み状況の公表

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき策定した「伊達地方消防組合地球温暖化対策実行計画【事務事業編】」に係る、温室効果ガス総排出量等について、2025年度の実績状況について次のとおり公表します。

## 伊達地方消防組合の事務事業における温室効果ガス総排出量

伊達地方消防組合（以下「本消防組合」という。）の業務により排出される温室効果ガス（二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）、メタン（CH<sub>4</sub>）、一酸化二窒素（N<sub>2</sub>O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）の4種類）を2030年度末までに2019年度（基準年度）から約26%削減することを目標としています。

「伊達地方消防組合地球温暖化対策実行計画【事務事業編】」に基づき、年度の取組み目標を設定し、省エネルギーの推進等に取り組んだこと結果、2025年度においては、前年度比8.9 t-CO<sub>2</sub>では増加したものの、基準年度比では59.6 t-CO<sub>2</sub>削減しております。

### 温室効果ガス総排出量

年度/総排出量等	温室効果ガス総排出量	前年度比	温室効果ガス総排出量の基準年度比
2019年度	393.4 t-CO <sub>2</sub>	---	---
2020年度	383.2 t-CO <sub>2</sub>	2.59%削減 (10.2 t-CO <sub>2</sub> 削減)	2.59%削減 (10.2 t-CO <sub>2</sub> 削減)
2021年度	357.0 t-CO <sub>2</sub>	6.84%削減 (26.2 t-CO <sub>2</sub> 削減)	9.25%削減 (36.4 t-CO <sub>2</sub> 削減)
2022年度	367.2 t-CO <sub>2</sub>	2.86%増加 (10.2 t-CO <sub>2</sub> 増加)	6.66%削減 (26.2 t-CO <sub>2</sub> 削減)
2023年度	357.7 t-CO <sub>2</sub>	2.59%削減 (9.5 t-CO <sub>2</sub> 削減)	9.07%削減 (35.7 t-CO <sub>2</sub> 削減)
2024年度	327.8 t-CO <sub>2</sub>	8.36%削減 (29.9 t-CO <sub>2</sub> 削減)	16.68%削減 (65.6 t-CO <sub>2</sub> 削減)
2025年度	336.7 t-CO <sub>2</sub>	2.70%増加 (8.9 t-CO <sub>2</sub> 増加)	15.10%削減 (59.6 t-CO <sub>2</sub> 削減)

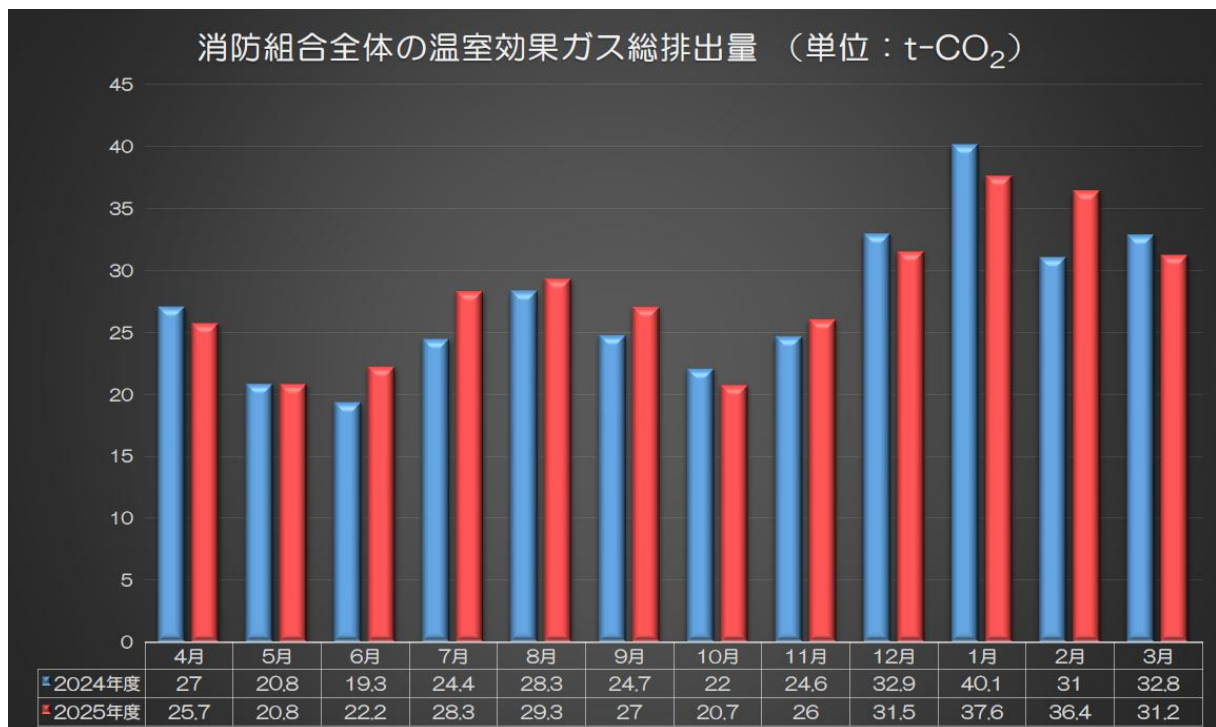
## 2025年度の温室効果ガス総排出量月別推移・内訳詳細

### ◆本消防組合全体の温室効果ガス総排出量の月別推移

前年度と比較すると春・秋の中間期にかけては削減が見られるものの、6月から9月にかけて総排出量の増加が見られました。

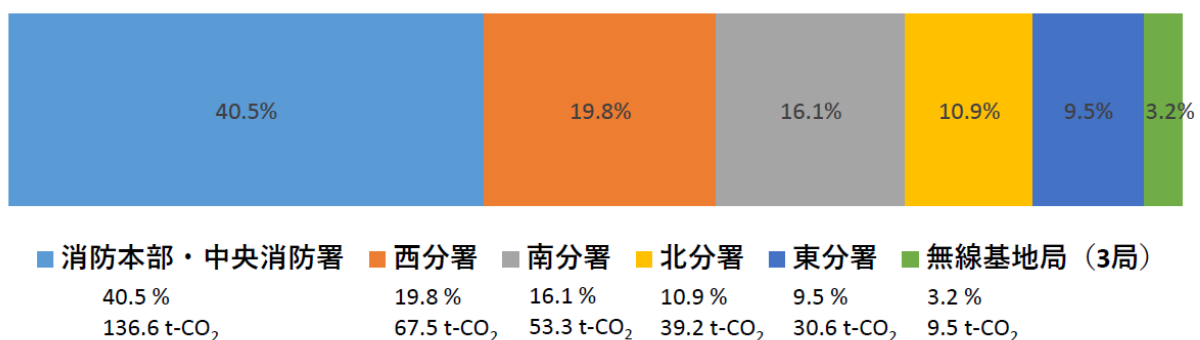
総排出量が増加した要因としては、観測史上最高の猛暑となったことが挙げられ、電気設備の使用時間が長くなったことが主な要因です。

総排出量が減少した月の要因は、増加要因を踏まえ、更なる省エネルギーの推進等により、空調機の運転時間、適正な温度管理・メンテナンスの徹底及び庁舎照明の消灯（間引き照明）の徹底等の施設設備等の効率的な運用等によるものです。



### ◆施設別の温室効果ガス総排出量

2025年度における施設別の温室効果ガス総排出量は、「消防本部・中央消防署」が最も多く全体の40.5%（136.6 t-CO<sub>2</sub>）を占め、次いで「西分署」19.8%（67.5 t-CO<sub>2</sub>）、「南分署」16.1%（53.3 t-CO<sub>2</sub>）などとなっています。



◆温室効果ガス別の内訳

温室効果ガス別では、そのほとんどが二酸化炭素（332.5 t-CO<sub>2</sub>）で全体の約99%を占めています。



■ CO<sub>2</sub> (二酸化炭素)

332.5 t-CO<sub>2</sub> / 98.7 %

■ CH<sub>4</sub> (メタン)

1.3 t-CO<sub>2</sub> / 0.4 %

■ N<sub>2</sub>O (一酸化二窒素)

2.4 t-CO<sub>2</sub> / 0.8 %

■ HFC (ハイドロフルオロカーボン)

0.5 t-CO<sub>2</sub> / 0.2 %

◆項目分類別の内訳

項目分類別では、そのほとんどが電気（192.8 t-CO<sub>2</sub>）で、次いでガソリン、軽油、LPG、灯油などとなっております。



■ 電気

192.8 t-CO<sub>2</sub> / 57.3 %

■ ガソリン

84.1 t-CO<sub>2</sub> / 25.0 %

■ 軽油

42.0 t-CO<sub>2</sub> / 12.5 %

■ LPG

9.9 t-CO<sub>2</sub> / 2.9 %

■ 灯油

3.7 t-CO<sub>2</sub> / 1.1 %

■ 自動車の走行

2.2 t-CO<sub>2</sub> / 0.6 %

■ し尿・雑排水の処理

1.5 t-CO<sub>2</sub> / 0.4 %

■ 自動車用エアコンディショナー

使用・廃棄 0.5 t-CO<sub>2</sub> / 0.2 %